

令和7年2月28日
京都市保健福祉局
担当 障害保健福祉推進室
電話 075-222-4161

「はあと・フレンズ・ストア」2階ギャラリー展示企画 なづな学園「ガゼルとカエル Works Born from Daily Life」



カエル



ガゼル



展示作品（予定）

京都市では、「はあと・フレンズ・プロジェクト推進事業」において、障害のある方が関わって作った「ほっとはあと製品」の販売等を通じて障害のある方の工賃向上等を目指しています。

この度、はあと・フレンズ・ストアにおいて、「なづな学園」の利用者2名の作品の展示・販売会を行います。

1 展覧会の概要

期 間： 令和7年3月8日（土）～3月23日（日）

時 間： 各日午前11時～午後6時30分

開催場所： はあと・フレンズ・ストア2階（入場無料／水曜定休）

〒604-8042

京都市中京区新京極通四条上る中之町 565-15（花遊小路商店街）

施設による： 本展では、なづな学園のメンバーが日々の制作で作り出した作品の数々を展
企画紹介 示いたします。私たち施設職員はなんとなく慌ただしく時間に追われ、効率を重視して様々な物事を考える日常を送っています。

慌ただしく過ごしている私たちはどこ吹く風。ご自身の時間の中で日々を緩やかに紡ぐ制作者の佇まいに、職員はふと歩みを緩めます。

「食えること」「歩くこと」「歌うこと」「息をすること」「つくること」全てがイコールで、風の海を彷彿とさせる日常。

本展では、お二人の代表作であるガゼルとカエルをはじめ、日日の手仕事から溢れこぼれ落ちた作品を、大切に展示します。

「ちょっと分けてね」そんな気持ちの展覧会です。

どうぞ会場へ足をお運びください。

協力：一般社団法人表現支援協会 <https://hyogen-shien.or.jp/>

2 「なづな学園」について

なづな学園は、東山連峰のふもと、三十三間堂や智積院などの由緒ある仏閣をはじめ、京都らしい佇まいを残した町並みの中にある障害者就労施設です。

今から 60 年前に、民家の一室を開放したことから始まりました。4 名の利用者から始まり、現在は 43 名が通い作業に取り組んでいます。

【ウェブサイト】 <https://www.naduna.jp/>



カエル

展示作品（予定）

はあと・フレンズ・ストア

京都市の「はあと・フレンズ・プロジェクト」の拠点として運営されている店舗です。京都市内約 50 の障害福祉サービス等事業所で製作されたユニークでハイクオリティ、かつバラエティに富んだ商品を取り扱っています。

営業時間： 午前 11 時～午後 6 時 30 分 水曜定休

〒604-8042

京都市中京区新京極通四条上る中之町 565-15（花遊小路商店街）

TEL: 075-221-8033 / FAX: 075-221-8118

EMAIL: store@kyoto-heartfriends.com

URL: <https://kyoto-heartfriends.com/>

Instagram: https://www.instagram.com/heart_friends_store/



Instagram



Facebook



オンラインショップ

